

街道を行き交う町人の
さざめきが聞こえる…



土浦城のお膝元、

御店が並ぶ中城通り

時代の董りに誘われて

陽だまりの中、そぞろ歩き



「土浦まぢかど蔵・大徳」「土浦まぢかど蔵・野村」は、江戸時代より土浦の商業の中心地として栄えた中城通りに位置します。旧水戸街道の宿場町として発展したこの界限には、県指定文化財「矢口家住宅」や、神社仏閣などの江戸情緒を残す建物が集積し、歴史的な雰囲気を出しています。土浦市では「大徳呉服店」と「野村家」のご協力を得て、江戸時代末期建築の見世蔵・袖蔵などの歴史的商家建築物の改修を行いました。これまで土浦の商業の歴史を見守ってきた蔵は、どなたも気軽に立ち寄れる市民の交流の場として、また、観光と文化の情報発信基地として蘇ったのです。



街道を行き交う町人の
 サズめきが聞こえる…

土浦まちかど蔵・大徳

江戸中期、商都土浦の礎を築いた呉服商「大国屋徳兵衛家(大徳)」。人々の営みを見つめ続けた「土浦まちかど蔵・大徳」で、歴史の息づかいを感じてみませんか。

◆見世蔵 (観光物産館)

市内の観光についての情報提供のほか、土浦の特産品や土産品を販売しております。また、2階部分はギャラリーや発表会などに利用できます。

◆袖蔵1階 (観光展示館)

日本一と呼び声高い「土浦全国花火競技大会」や帆曳船などの市内の観光について、模型やパネルを使って紹介いたします。

◆袖蔵2階 (商家歴史展示館)

往時の商家や庶民の生活用品のほか、昔の土浦の街並みの絵や写真などを展示しております。



初代 尾形徳兵衛の肖像
 (尾形家所蔵)

土浦まちかど蔵・野村

野村家は江戸時代から続いた商家で、明治の頃には砂糖を商っていました。かつての大店の暮らしぶりを見とることができる「土浦まちかど蔵・野村」は、江戸後期から明治初期に建造された、3つの蔵からなっています。

◆母屋1階 (休憩所、はた織り体験室)

中城通りに面した開放的な休憩所と、はた織りや草木染めなどの創作活動が体験できるカルチャー室があります。

◆母屋2階 (展示室、和室休憩所)

展示室には昔の生活用品などの民族資料や、予科練関係の資料を集めました。くつろげる和室の休憩所があります。

◆袖蔵 (そば打ち等体験工房)

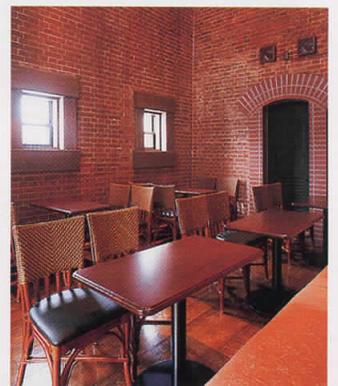
蔵を改装し、そば打ち等が体験できる工房となっています(要予約)。

◆文庫蔵

写真や絵画等の作品展示会場として利用できる蔵です(要予約)。

◆レンガ蔵(喫茶店)

レンガ蔵を改装した喫茶店で、レトロな空間を醸し出しています(写真)。



蔵

まちかど蔵



土浦市

土浦まちかど蔵・大徳



交通のご案内

- ◆JR常磐線 土浦駅下車～
西口より徒歩10分
バス停「桜橋」所要時間5分
- ◆常磐自動車道
土浦北インターより10分
桜土浦インターより10分



- ◆開館時間 / 午前9時から午後6時
- ◆休館日 / 年末・年始

お問い合わせは…
 〒300-0043 茨城県土浦市中央一丁目3-16
 TEL **029-824-2810** (土浦市観光協会内)
 FAX **029-824-2819**
 URL <http://tutiura.727.net/>